大阪ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

南支社	〒557	大阪市西成区玉出東2丁目9番41号	☎大阪 06(652)0001
北支社	〒532	大阪市淀川区十三本町3丁目6番35号	☎大阪 06(301)1251
堺支社	〒590	堺市住吉橋町2丁2番19号	☎堺 0722(38)1131
北摂支社	〒569	高槻市藤の里町39番6号	☎高槻 0726(71)0361
阪神支社	〒662	西宮市和上町4番11号	☎西宮 0798(26)3101
東部支社	〒578	東大阪市稲葉2丁目3番17号	☎河内 0729(62)1131
京阪支社	〒573	枚方市西田宮町16番17号	☎枚方 0720(41)1251
神戸支社	〒650	神戸市中央区相生町5丁目13番10号	☎神戸 078(576)5231
京都支社	〒604	京都市中京区烏丸御池梅屋町358	☎京都 075(231)8151
奈良支社	〒631	奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈良 0742(44)1111
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1丁目1-1	☎和歌山 0734(31)2461
姫路支社	〒670	姫路市神屋町4丁目8	☎姫路 0792(85)2221
東播支社	〒675	加古川市加古川町寺家津29-1	☎加古川 0794(21)1601
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊岡 07962(3)2221
湖南支社	〒525	草津市追分町字荒堀680の1	☎草津 0775(62)5311
彦根支社	〒522	彦根市大東町12-11	☎彦根 0749(22)3131
(長浜営業所	〒526	長浜市南呉服町3番4号	☎長浜 0749(62)7171)
本社ガスビルサービスセンター	〒541	大阪市中央区平野町4-1-2	☎大阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

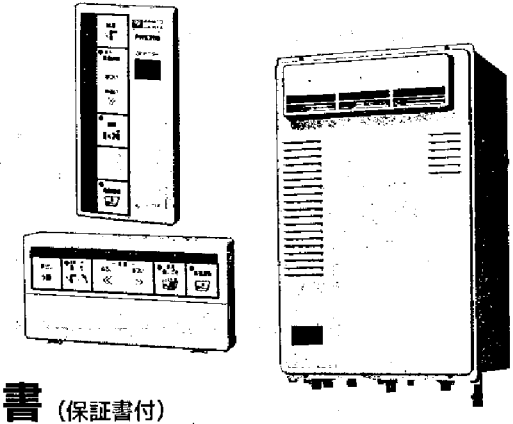
Y0389-0

エックスプリオール・オート

ガス給湯暖房機 PRIOR AUTO

44-910/911/912/913/914型

型式AT-369RFBA-B
AT-369RFBA-C
AT-369RFBA-D
AT-369RFBA-E
AT-369FFBA-B



取扱説明書 (保証書付)

大阪ガス

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガス給湯暖房システム エックスプリオール・オート を、お買い上げいただきまして、ありがとうございます。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切 に保管してください。

もくじ

- 特長・機能の紹介 …… 1
- 必ずお守りください …… 2
- 各部の名前と扱いかた …… 5
- 初めてお使いいただくときに …… 9
- 使用方法 …… 10
- 凍結予防のしかた …… 17
- 点検・お手入れ …… 20
- 故障かな?と思ったら …… 22
- 仕　様 …… 26
- 保管とアフターサービス …… 28

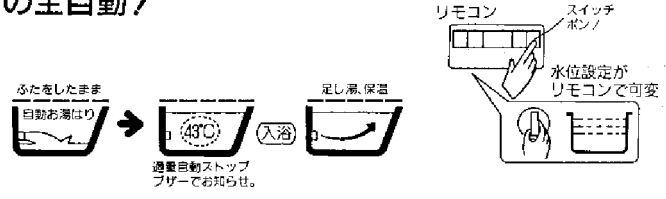
特長・機能の紹介

●給湯能力24号のビッグパワーで2ヵ所同時使用でもたっぷり出湯

お湯はり時間もスピーディー!

マイコンによる電子コントロール・水量比例制御機構で、すぐに希望の湯温になりしかも安定した湯温が得られます。

●ふたをしたままお湯はり・保温・足し湯の全自動!



●給湯・暖房・風呂が同時で使える2缶3水路方式

●暖房水の自動補給機能付

暖房水が蒸発などにより少なくなりますと、自動的に補給され手間いらず。

●快適暖房

室温安定時には、自動変温システム(AVT制御)の働きにより、お部屋の温度に応じた暖房水温度で運転します。

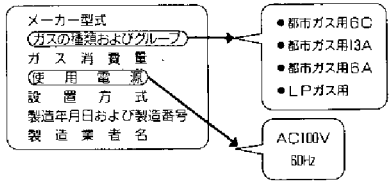
暖房は温水利用で、お部屋の空気を汚しません。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくためにこの項は必ずお読みください。

●使用ガス・使用電源についてのご注意

●ガスの種類を確かめてください。
正面右下部に貼ってある銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかをまず確かめてください。



●ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。

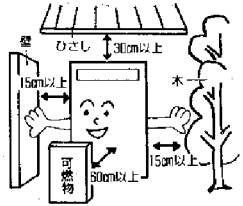
●電源の電圧と周波数を確かめてください。
この熱源機はAC 100 V、60 Hz用です。銘板に表示してある電源(電圧・周波数)とお宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

●転宅されたときにも、ガスと電源を必ず確かめてください。

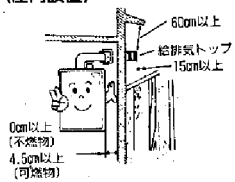
●火災予防のために

■壁や可燃物などから十分離れている場所で！

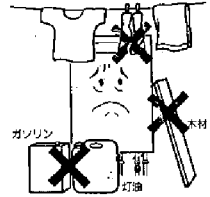
(屋外設置)



(屋内設置)



■器具の近くに燃えやすいものを置かない！



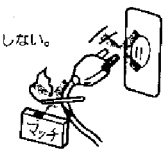
●ガス事故防止のために

■燃焼状態の確認

点火、消火のほか、使用中もときどき正常に燃焼していることを、メーンリモコンまたは風呂リモコンの燃焼ランプで確認してください。

■万一ガスが漏れたときは

すべての処置がおわるまでの間、
●火をつけない。
●電気器具のスイッチの"入・切"をしない。
●電源プラグの抜き差しをしない。



■ガス漏れに気づいたとき

すぐに使用をやめ、給水元栓とガス元栓を閉じ、お買い上げの販売店、またはお近くの大阪ガス支社に連絡してください。

●使用上の注意

■給湯は

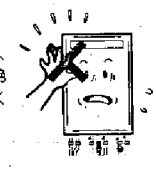
台所・シャワー・洗面等給湯以外には使用しないでください。

■市販の補助用具は

この器具の附属品・補助用具以外は使用しないでください。

■火傷にご注意

使用中や消火直後は、排気口が高温のため絶対に手を触れないでください。

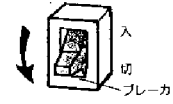


■健浴剤・洗剤について

硫黄・酸・アルカリを含んだ健浴剤や洗剤は熱交換器が腐食する原因となりますので、健浴剤等の注意文を十分ご参照ください。

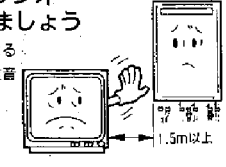
■はげしい雷のときは

使用を中止し分電盤のブレーカを切ってください。



■テレビやラジオとは離しましょう

電波の乱れによる映像の乱れや雑音の防止のため。



■飲用にお使いのとき

器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

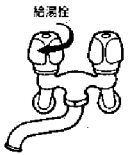
●凍結にご注意

冬期は暖かい地方でも急な寒波のため、器具内の水が凍り器具が破損することがあります。(→P17参照)

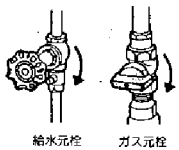
●異常時の処置は

異常燃焼、臭気、異常音などを感じたときや、地震、火災のときは、あわてず次の処置をし、お買い上げの販売店またはお近くの大阪ガス支社に連絡してください。

1 給湯栓を閉める



2 給水元栓とガス元栓を閉める。

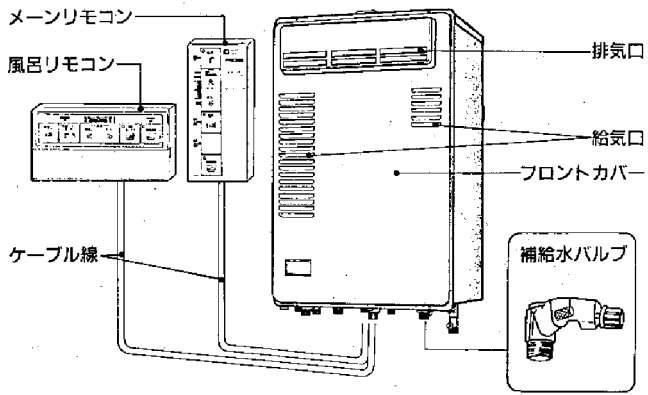


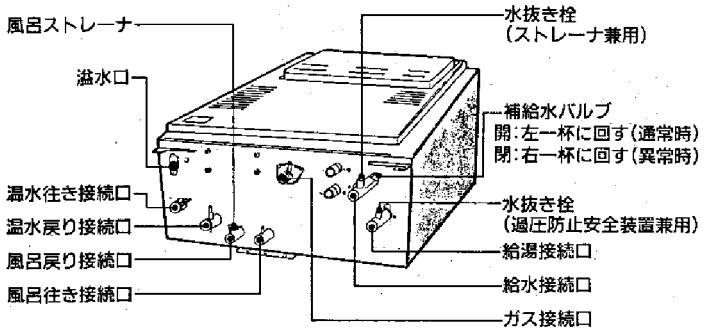
3 お買い上げの販売店または大阪ガス支社へ

各部の名前と扱いかた

●外観・構造

•屋外設置・PS標準設置型
44-910型(型式名AT-369RFBA-B)



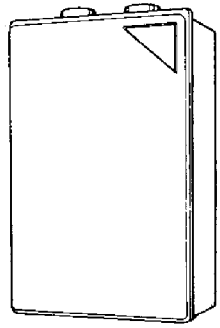


各部の名前と扱いかた

屋外設置・PS標準設置型以外に下記の種類があります。

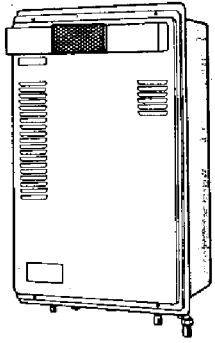
●屋内設置型

44-914型
(型式名AT-369 FFBA-B)



●扉内設置型

44-911型
(型式名AT-369 RFBA-C)



●前方排気延長型

44-912型
(型式名 AT-369 RFBA-D)

●後方排気延長型

44-913型
(型式名 AT-369 RFBA-E)
があります。

●メーンリモコン

給湯燃焼ランプ
給湯バーナが燃焼しているときに点灯します。

給湯ランプ
給湯スイッチを「入」にすると点灯します。

優先ランプ
このランプがついているとき、湯温切替ができます。優先の切替は風呂リモコンで行なってください。

給湯スイッチ
ご使用になるときに「入」にしてください。点火・消火は給湯栓の開閉で行なってください。

湯温切替ランプ
給湯・シャワーの設定湯温の表示をします。

OKモニター
OKモニターの数字が点灯したときはP24の指示に従ってください。

湯温切替スイッチ
お使いになる湯温にセットしてください。

暖房ランプ
暖房スイッチを「入」にすると点灯します。

暖房ふろ運転ランプ
暖房やふろの運転中に点灯します。

暖房スイッチ
ご使用になるときに「入」にしてください。マルチコントロールシステムを取付けている場合は、このスイッチを「切」で使用してください。

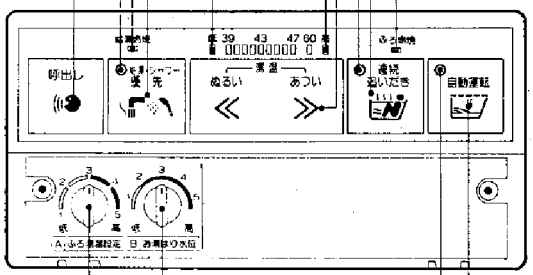
暖房ふろ燃焼ランプ
暖房(ふろ)用のバーナが燃焼しているときに点灯します。

自動運転ランプ
自動運転スイッチを「入」にすると点灯します。

自動運転スイッチ
自動運転するときに「入」にしてください。

各部の名前と扱いかた

●風呂リモコン



優先スイッチ
給湯・シャワーの湯温を調節するときに「入」にしてください。

給湯燃焼ランプ
給湯バーナが燃焼しているときに点灯します。

優先ランプ
このランプがついているとき湯温切替ができます。

呼出しスイッチ
押すとメーンリモコンのブザーがなります。ご自由にお使いください。

湯温切替スイッチ
お使いになる湯温に設定してください。優先ランプが消灯中は湯温切替できません。

湯温切替ランプ
給湯・シャワーの設定湯温の表示をします。

連続追いだきランプ
連続追いだきスイッチを「入」にすると点灯します。

連続追いだきスイッチ
ふろのお湯を追いだきしたいとき「入」にしてください。

ふろ燃焼ランプ
ふろ用バーナが燃焼しているときに点灯します。

ふろ湯温設定つまみ
ふろを自動運転で使用するとき、適切な湯温になる位置に合わせてください。
標準設置状態で浴そう内をかきませた後の湯温が約36~50℃の間で調節できます。

お湯はり水位設定つまみ
ふろを自動運転で使用するとき、適切な水位に合わせてください。
循環口からの高さ約12~37cmの間で調節できます。

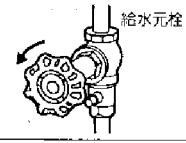
自動運転ランプ
自動運転スイッチを「入」にすると点灯します。

自動運転スイッチ
自動運転をするときに「入」にしてください。

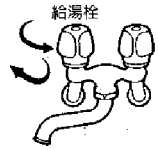
初めてお使いいただくときに

●ご使用前の準備と確認

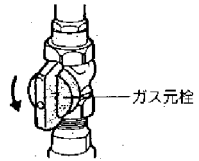
1 給水元栓を全開にする。



2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し閉める



3 ガス元栓を全開にする

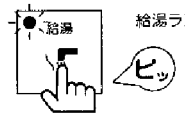


4 熱源機用のブレーカーを「入」にする

使用方法 給湯のしかた

運転 【メーンリモコンで使用するとき】

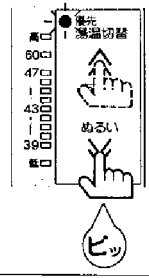
1 給湯スイッチを押す



給湯ランプ点灯

2 湯温を調節する

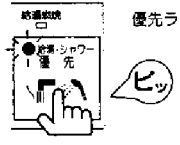
- 優先ランプが点灯している場合、湯温切替スイッチでお好みの湯温にセットしてください。
- 優先ランプが消灯している場合、風呂リモコンの優先スイッチを「切」にしてから使用してください。



- 39～47の範囲は約1℃単位で調節できます。
- 湯温切替スイッチを押し続けると湯温切替ランプは連続的に変化します。50から高へはスイッチを押しなおしてください。

【風呂リモコンで使用するとき】

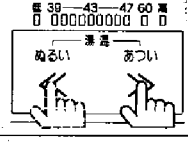
1 風呂リモコンの優先スイッチを「入」にする。



優先ランプ点灯

2 湯温を調節する

- お使いになる湯温に調節してください。



湯温調節のしかたはメーンリモコンと同じ操作で行なってください。

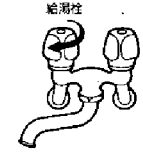
3 給湯栓を開ける

- バーナに点火し、お湯が出ます。(点火と同時に、給湯燃焼ランプ(赤)が点灯します。)

停止

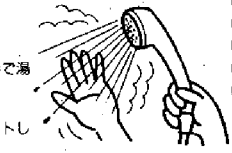
4 給湯栓を閉める

- お湯が止まり、バーナが消火し、給湯燃焼ランプ(赤)が消灯します。



ご注意

- 自動運転と給湯・シャワーを同時使用する場合、自動運転の設定湯温になります。
- 給湯・シャワーを50または高で使用中、次の操作をすると安全のため低になります。
  - メーンリモコンの「給湯スイッチ」を押しなおした場合。
  - 風呂リモコンの「優先スイッチ」を押しなおした場合。
  - 「自動運転スイッチ」を押しなおした場合。
- シャワーを使用するときは、いきなり体や頭にはかけずに、手で湯温を確かめてからお使いください。
- 夏期など水温が高く、「湯温切替スイッチ」を「低」～「43」にセットしても熱い場合、湯量を多く出してお使いください。
- 給湯栓を絞りすぎた場合(約2.1ℓ/分以下)、バーナの火は消えるようになっています。



使用方法 自動運転のしかた

浴そうの排水栓をきちんと入れて、浴そうのフタをしてください。

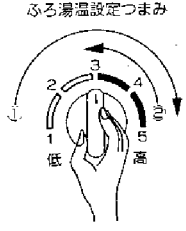
1 ふろ湯温を設定する

●ふろ湯温設定つまみを適切な湯温に合わせてください。

目　盛	ふろ湯温目安
1	約38℃
2	約39℃
3	約40℃
4	約45℃
5	約50℃

ふろ湯温設定つまみは、一旦「5」の位置まで回してからお好みの湯温に合わせてください。

●運転途中でも設定を変えることができます。



2 お湯はり水位を設定する

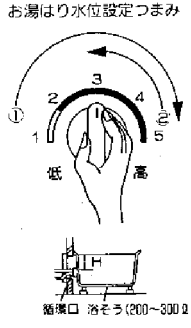
●お湯はり水位設定つまみを適切な水位に合わせてください。

目　盛	H寸法(cm)目安
1	約12
2	約18
3	約24
4	約31
5	約37

お湯はり水位設定つまみは、一旦「5」の位置まで回してからお好の水位に合せてください。

●上表の数字で一度運転し、水位が高いときは小さな数字に、低いときは大きな数字になるようお湯はり水位設定つまみで設定しなおしてください。

●運転中でも設定を変えることができます。



運転

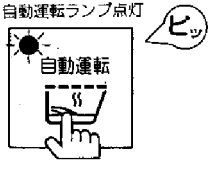
（メーンリモコンからでも風呂リモコンからでもいずれからも自由に「入」「切」ができます。）

3 自動運転スイッチを押す

●しばらくして(約10秒)バーナに点火し浴そうの中へ湯が出てきます。

●設定水位、設定湯温になると、自動的に燃焼が止まり、ピッ、ピッ、…とブザーでお知らせします。(約8秒)

●同時に自動運転ランプ(緑)が点滅し、保温・足し湯運転に入ります。(4時間)



停止

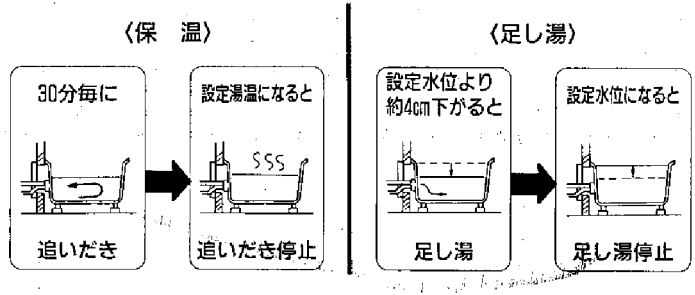
4 自動運転スイッチを押す

●自動運転ランプ(緑)の点滅が消灯します。

●沸き上がり後および途中で自動運転、保温、足し湯を停止したいときは、自動運転スイッチを「切」にしてください。リモコンの自動運転ランプが消灯します。

自動運転中の動作について

●お湯はり完了後の保温・足し湯運転の動作



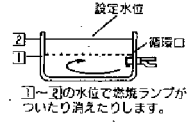
つぎの場合は異常ではありません

●自動運転は、設定した水位・湯温に沸き上がってから4時間後に、保温・足し湯を自動的に停止します。(自動運転ランプが消灯します。)

●2階で給湯を使用される場合、自動運転中は、給湯栓を開けてもお湯が出ないことがあります。

●自動運転中は、給湯燃焼ランプ(赤)、ふろ燃焼ランプ(赤)がついたり消えたりしますが、これは設定水位、設定湯温を保つためであり、異常ではありません。

●自動運転中は水位検知のため、循環口より気泡が出ますが、異常ではありません。

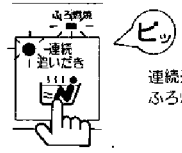


使用方法 連続追いだきのしかた

運 転

1 連続追いだき
スイッチを押す

（バーナに点火し追いだきをはじめます。）

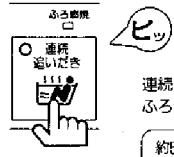


連続追いだきランプ点灯
ふろ燃焼ランプ点灯

停 止

2 連続追いだき
スイッチを押す

連続追いだきは、切り忘れると約50℃になるまで自動的に消火しません。
適温になりましたら、スイッチを「切」にしてください。



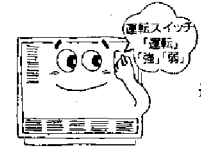
連続追いだきランプ消灯
ふろ燃焼ランプ消灯

約50℃まで湯温が上がると燃焼が停止し、連続追いだきランプが点滅します。
（ブザーでお知らせ。）

使用方法 暖房のしかた

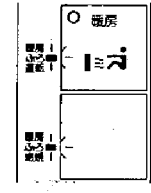
運 転 （マルチコントロールシステムの場合）

1 放熱器の
運転スイッチを
入れる



運転ランプ点灯

- 放熱器の運転ランプが点滅する場合、すべての放熱器を「切」にし、しばらく待ってから放熱器を「入」にしてください。
- 運転開始後放熱器の運転ランプが、点灯、消灯を繰り返すことがあります。
- 室温が高い場合、放熱器の運転ランプが点灯しない場合があります。

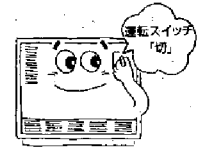


暖房ふろ運転ランプ点灯
暖房ふろ燃焼ランプ点灯

メーンリモコンの暖房スイッチは「切」のまま使用してください。

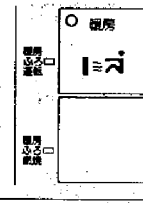
停 止

2 放熱器の
運転スイッチを
切る



運転ランプ消灯

運転スイッチはゆっくりと操作してください。
急に「切」にすると、「コトン」という音がすることがあります。

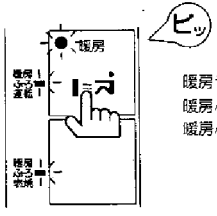


暖房ふろ運転ランプ消灯
暖房ふろ燃焼ランプ消灯

暖房のしかた

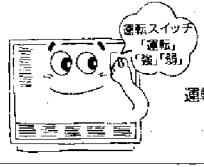
運転 (マルチコントロールシステムでない場合)

1 メーンリモコンの
暖房スイッチを押す
(自動的に熱源機が運転します。)



暖房ランプ点灯
暖房ふろ運転ランプ点灯
暖房ふろ燃焼ランプ点灯

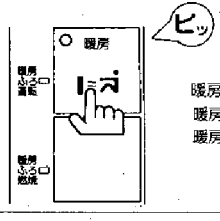
2 放熱器の
運転スイッチを入れる
しばらくしてファンが回り
暖かい空気が出てきます。



運転ランプ点灯

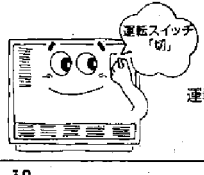
停止

3 メーンリモコンの
暖房スイッチを押す



暖房ランプ消灯
暖房ふろ運転ランプ消灯
暖房ふろ燃焼ランプ消灯

4 放熱器の
運転スイッチを切る



運転ランプ消灯

凍結予防のしかた (暖かい地域でご使用のお客様も必ずお読みください。)

- 凍結すると熱源機が故障したり配管が破損する恐れがあります。(有償)
- 外気温が 0℃近くになると凍結予防ヒータや暖房循環ポンプが作動して凍結防止を行います。絶対に分電盤のブレーカを切らないでください。

給湯

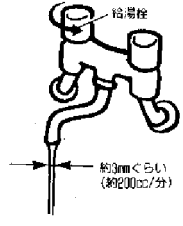
外気温が極端に低くなりますと、凍結予防ヒータだけでは不十分です。
このような場合は、次の方法を行なってください。

●方法 1. 給湯栓から水を流す

1 ガスの元栓を閉める。

2 メーンリモコンの給湯スイッチ及び、風呂リモコンの優先スイッチを切る。

3 給湯栓を開ける。



●方法 2. 水抜きをする

(長期間不在の場合、または非常に冷えこみの厳しいとき。)

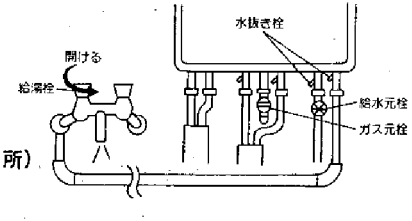
1 メーンリモコンの給湯スイッチ及び、風呂リモコンの優先スイッチを切る。

2 ガス元栓を閉める。

3 給水元栓を閉める。

4 水抜き栓を開ける。(2ヵ所)

5 給湯栓を開ける。



凍結予防のしかた

水抜き後の使用方法

①水抜き栓を閉める。(2ヵ所)

②給水元栓を開ける。

③給湯栓から水が出ることを確認し給湯栓を閉める。

④ガス元栓を開ける。

⑤10ページ、11ページの「使用方法」に従ってお使いください。

凍結して水が出ないとき

メーンリモコンの給湯スイッチ及び風呂リモコンの優先スイッチを「切」にし給湯栓を開け、水が出るまで待ってからお使いください。

ふろ

外気温が極端に低くなりますと、凍結予防ヒータだけでは不十分です。
このような場合は、次の方法を行なってください。

●水抜きをする

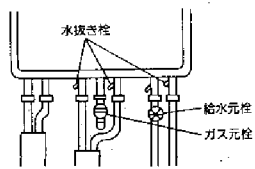
1 自動運転スイッチ、連続追いだきスイッチを「切」にする。

2 ガス元栓を閉める。

3 給水元栓を閉める。

4 水抜き栓を開ける。(3ヵ所)

5 浴そうの排水栓を抜く。



6 自動運転スイッチの「入」・「切」を(10秒程度)2~3回くり返す。

- 水抜き栓から水が抜けるのをお確かめください。
- 次にお使いになるまで、このままにしておいてください。

水抜き後の使用方法

①水抜き栓を閉める。(3ヵ所)

②給水元栓を開ける。

③ガス元栓を開ける。

④呼び水をする。(19ページ参照)

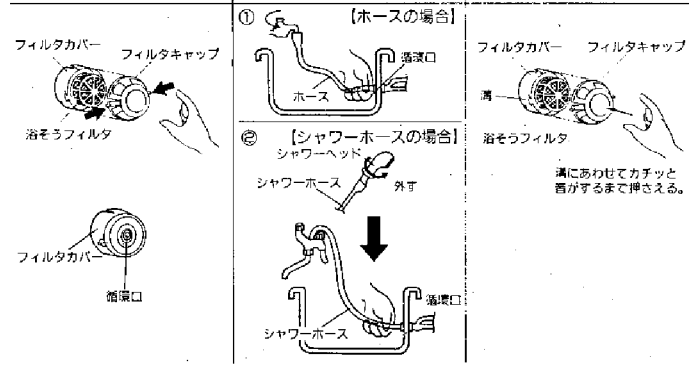
⑤12ページ~14ページの「使用方法」に従ってお使いください。

呼び水のしかた

1 浴そうのフィルタキャップを押さえてはずし、浴そうフィルタを取り出す。

2 ホース又はシャワーホースを循環口に導き、フィルタカバー周囲より水が連続して出るまで呼び水をする。

3 浴そうフィルタ、フィルタキャップをもとのように取り付ける。(シャワーヘッドを元通りにする。)



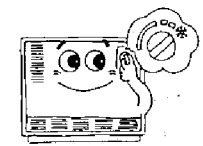
暖房

- 冬期外気温が0℃近くになりますと熱源機や温水回路内の水が凍結し、破損することがありますので必ず不凍液を注入してください。
- さらに寒さが厳しいときは以下の操作をお願いします。

1 暖房スイッチを「切」にする

2 すべての放熱器の運転スイッチを「❄」にする

外気温が下がってきますと自動的に循環ポンプが作動して凍結を予防致します。



不凍液について

- 不凍液は大阪ガス指定のものをご使用ください。
- 1年に一度は暖房水全体を入れかえ不凍液を新たに注入してください。
  ご相談はお買い上げの販売店もしくは、大阪ガス支社までご連絡ください。

不凍液の取扱い

- 幼児の手の届くところに置かないでください。

凍結したとき

- 凍結した場合、ガス元栓・給水元栓を閉めてください。
- 凍結がとけたあと、水漏れなどの異常がないのを確認のうえご使用ください。

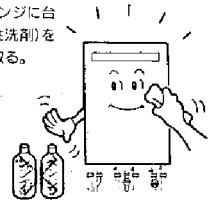
点検・お手入れ

「点検・お手入れ」は、必ず給水元栓とガス元栓を閉め、器具が冷えてから行なってください。

●お手入れの方法

■本体が汚れたときは？

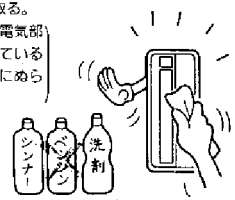
布または、スポンジに台所用洗剤(中性洗剤)をつけて、ふき取る。



■リモコンが汚れたときは？

水をつけた布をかたく絞り、軽くふき取る。

(内部は、電気部品が入っているので絶対にぬらさない。)

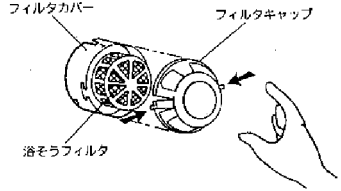


■浴そうフィルタ、風呂ストレーナの掃除をしてください。

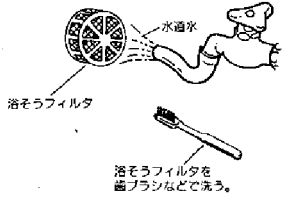
①浴そうフィルタにはゴミや湯あか等が付着し、そのままにしておくと目詰まりを起こし熱源機の異常の原因になります。

②浴そうフィルタの掃除はつぎの要領で定期的に行なってください。

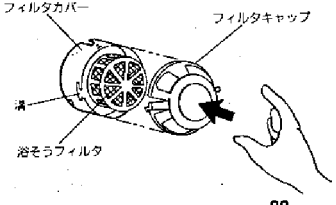
1.矢印のところを押えてフィルタキャップをはずす。



2.浴そうフィルタを洗う。

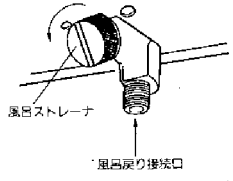


3.溝に合わせてカチッと音がするまで押し込む。

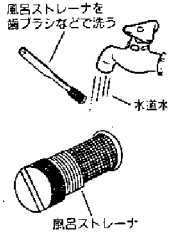


③風呂ストレーナ(5ページ参照)の掃除はつぎの要領で定期的に行なってください。

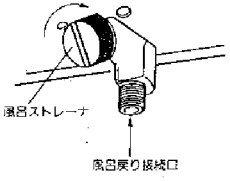
1 風呂戻り接続口にある風呂ストレーナをはずす



2 風呂ストレーナを洗う



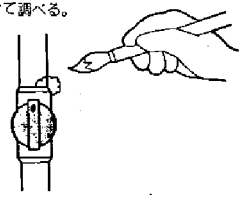
3 風呂ストレーナをもとにもどす



●点検の方法

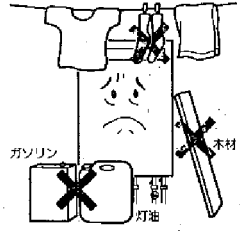
■本体・配管からの水漏れ・ガス漏れは？

ガス漏れは、配管接続部に石けん水などをつけて調べる。



■器具の周囲は？

燃えやすいものを置いていませんか。



■器具の異常音は？

■外観に異常は見られませんか？

定期点検のおすすめ

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店または大阪ガス支社にご相談ください。

- 機器が古くなると熱交換器やバーナにサビやスス、ほこり等がつまったりします。また取り付け場所によりバーナに「くも」が巣をはることがあります。このような場合不完全燃焼を起すことがあり、ときどきご使用中に異常(異常音、排気に不快な臭い、目にしみる等)がないか確認してください。異常に気づかれた場合は、使用を中止し、ガスの元栓を閉めてお買い上げの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

故障かな?と思ったら

1 停電・断水・ガスの供給が停止した時

	停電	断水	ガスの供給停止
給湯・シャワー	〈停電時〉 ●運転は停止しますが、水は出続けます。 ●給湯栓を閉じてください。 〈通電後〉 ●使用方法（10~11ページ参照）によりご使用ください。	〈断水時〉 ●運転は停止します。 ●給湯栓を閉じてください。 ●給湯スイッチ、優先スイッチを「切」にしてください。 〈再通水後〉 ●使用方法（10~11ページ参照）によりご使用ください。	〈供給停止〉 ●運転は停止しますが、水は出続けます。 ●給湯栓を閉じてください。 ●給湯スイッチ、優先スイッチを「切」にしてください。 〈供給再開後〉 ●使用方法（10~11ページ参照）によりご使用ください。
ふろ自動運転	〈停電時〉 ●運転は、停止します。 〈通電後〉 ●使用方法（12~13ページ参照）によりご使用ください。 ●そのままご使用になりますと浴そうのお湯があふれる場合がありますので、一旦全部排水し再操作してください。	〈断水時〉 ●運転は、停止します。 ●自動運転スイッチを「切」にしてください。 ●OKモニター93、96が点灯する場合があります。その場合は、再通水後24ページに従ってください。 〈再通水後〉 ●使用方法（12~13ページ参照）によりご使用ください。	〈供給停止〉 ●運転は、停止します。 ●自動運転スイッチを「切」にしてください。 〈供給再開後〉 ●使用方法（12~13ページ参照）によりご使用ください。
ふろ連続追いだき	〈停電時〉 ●運転は、停止します。 〈通電後〉 ●使用方法（14ページ参照）によりご使用ください。	〈断水時〉 ●通常は、正常運転します。 ●OKモニター92が点灯し、運転が停止する場合があります。その場合は、再通水後24ページに従ってください。	〈供給停止〉 ●運転は、停止します。 ●連続追いだきスイッチを「切」にしてください。 〈供給再開後〉 ●使用方法（12~13ページ参照）によりご使用ください。
暖房	〈停電時〉 ●運転は、停止します。 ●すべての放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。 〈通電後〉 ●使用方法（15~16ページ参照）によりご使用ください。	〈断水時〉 ●通常は、正常運転します。 ●OKモニター55が点灯し、運転が停止する場合があります。その場合は、再通水後24ページに従ってください。	〈供給停止〉 ●運転は、停止します。 ●すべての放熱器の運転スイッチ、暖房スイッチを「切」にしてください。 〈供給再開後〉 ●使用方法（15~16ページ参照）によりご使用ください。

2 次のような場合は故障ではありません。

現象	説明
寒い日に排気口から湯気がでる。	排気ガスの水分が水蒸気に変わるためであり異常ではありません。
給湯停止後もファンの回転音がする。	再使用時の点火をより早くするため約7分間は回転しています。
給湯栓を絞るとお湯が白くなる。	水の中の空気が分離して気ほうとなるためです。
長時間、給湯を使っていると火が消える。	給湯を60分間連続して使うと自動的に火が消えるようになっています。
給湯栓を急に止めるとゴツンと音がすることがある。	給水パイプに逆止弁を取り付けると、音がする場合がありますが、水が急に止まるために発生する音で異常ではありません。

3 故障・異常の見分け方・処置方法

ご使用中に、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちにご使用を中止され、十分な点検をしてください。

現象 / 原因（●＝主原因 ▲＝原因）	給湯栓を開けても湯が出ない	使用中に氷になる	高温の湯が出ない	使用中に湯温が極端に変動する	自動運転・連続追いだきができない	燃焼ランプが点灯しない、点滅する	暖房がきかない、またはきがおそい	処置方法
ブレーカが「入」になっていない	●				●		●	ブレーカを「入」にする
ガス元栓の開き不十分	▲	▲	●	▲	▲	▲	▲	ガス元栓を全開にする
配管内に空気が残っている	▲	▲			▲	▲		点火操作を繰り返す
給水元栓の開き不十分	●	▲		▲	▲			給湯栓をいったん閉めてから給水元栓を全開にする
水ストレーナの詰まり	▲	▲		▲	▲			詰まり除去または点検を依頼する
断水している	●				●			使用をいったん中止する
凍結している	●				●			解凍するまで使用を中止する
給湯栓の開き不足	▲	▲		▲				給湯栓を全開にする

4 OKモニターについて

この熱源機には、不具合が生じたときにその原因をメーンリモコンのOKモニターで知らせる機能があります。下表のOKモニターの表示に応じた処置を行なってください。

表示	器具状態	処置方法(お客様)
41	正常です	●給湯スイッチ及び、優先スイッチを「切」にし再操作してください。
43		●自動運転スイッチを「切」にし、再操作してください。
11 21 31	再確認してください	●給湯スイッチ及び、優先スイッチを「切」にし、再操作してください。
51 61		●そのままご使用になれますが必ずご連絡ください。
13		●自動運転スイッチ及び連続追いだきスイッチを「切」にし再操作してください。
53		●給水元栓「開」、断水がないのを確認し、自動運転スイッチを「切」にし、再操作してください。
63 73		●風呂ストレーナの掃除をし自動運転スイッチ、連続追いだきスイッチを「切」にして操作してください。(21ページ参照) ●「呼び水」(19ページ参照)をして、自動運転スイッチ又は、連続追いだきスイッチを「切」にし再操作してください。
83 93		●この表示は、浴そうあふれの表示です。お湯はり水位設定が適切かご確認ください。 ●停電後、そのままの状態で再操作されますと、あふれる場合があります。あふれた場合は、一旦浴そうから水を抜き、自動運転スイッチを「切」にし、再操作してください。
15 25 35 65		●暖房スイッチ、すべての放熱器の運転スイッチ、自動運転スイッチ、連続追いだきスイッチを「切」にし、再操作してください。
55 75 95		●断水はありませんでしたか? 補給水バルブは、あいていますか。?(5ページ参照) 確認してご連絡ください。
7		●操作されたスイッチを一旦「切」にして、再操作してください。

└:-5の数字がでます。

再操作をしても同じ表示がでる場合は分電盤のブレーカを切らないで。

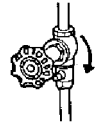
連　絡

お買い上げの販売店または大阪ガス支社に連絡

●安全装置が作動したときの処置方法

●点火しなかったり、ご使用中にメーンバーナが消火したときは、22~24ページの「故障かな?と思ったら」に従ってください。
また、次の安全装置が開いた場合には、メーンリモコン、風呂リモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス元栓・給水元栓を閉めてから、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

1 給水元栓を閉める。



2 ガス元栓を閉める。

3 お買い上げの販売店または大阪ガス支社へ

連　絡

●下記の異常時には、自動的に運転を停止します

- ●給湯メーンバーナの炎が消えた場合……給湯立消え安全装置
- ●暖房(ふろ)バーナの炎が消えた場合……暖房立消え安全装置
- ●暖房回路の水が万一極端に減った場合……空だき防止装置(暖房)
- ●空だきした場合……空だき安全装置(給湯・暖房)
- ●器具の温度が異常に上昇した場合……過熱防止安全装置
- ●電気回路に漏電が生じた場合……漏電安全装置

仕　様

機種名		ガス給湯暖房機	
型式名		AT-369RFBA-B,C,D,E	AT-369FFBA-B
品番		44-910,911,912,913	44-914
種類	給湯方式	先止め式	
	暖房方式	温水循環方式	
	給排気方式	屋外強制排気方式	強制給排気方式
設置方式		屋外設置方式	屋内設置方式
着火方式	給湯・暖房	ダイレクト着火	
外形寸法	本体	高さ750mm×幅480mm×奥行 330mm	
	メーンリモコン	高さ193mm×幅 94mm×奥行18.5mm	
	風呂リモコン	高さ 96mm×幅198mm×奥行 28mm	
重量	本体	49kg	51kg
	メーンリモコン	0.25kg	
	風呂リモコン	0.35kg	
水圧	使用水圧	1kg/cm²以上	
	作動水圧	0.2kg/cm²	
最低作動水量	給湯	2.5ℓ/分	
	暖房	0.2ℓ/分以上(間切り使用可)	
	ふろ	3.5ℓ/分	
ポンプ機外揚程	ふろ	3.5m H_2O以上(5.0ℓ/分のとき)	
	暖房	4.0m H_2O以上(8.0ℓ/分のとき)	
温度制御方式	給湯	電子式ガス比例制御方式	
	暖房	電子式ガス比例制御およびON-OFF制御方式	
温度調節	メーンリモコン 温調	低(約37℃) 約38℃～約47℃(1℃間隔) 約60℃ 高(約80℃)	
	風呂リモコン ふろ	①約36℃ ②約39℃ ③約43℃ ④約46℃ ⑤約50℃	
	給湯・シャワー	低(約37℃) 約39℃～約47℃(1℃間隔) 約60℃ 高(約80℃)	
	暖房	約80℃(自動変温システム約60℃～約70℃～約65℃)	
給湯量制御方式		水量比例制御方式	
排気ファン制御方式	給湯	負荷によるHi-Lo制御	
	暖房	負荷によるHi-Lo-OFF制御	
	同時	負荷によるHi-Lo制御	
安全装置		給湯立消え安全装置・暖房立消え安全装置・空だき防止装置・空たき安全装置・過熱防止装置・電流ヒューズ・過熱防止安全装置・停電時安全装置・ファン回転検知装置・凍結予防ヒータ・水量センサー・誘導雷保護装置・漏電安全装置	
消費電力		最大275 W	最大 W
		凍結予防運転作動時：最大204W	
接続	ガス	R½オネジ(20A)	
	給水・給湯	20Aソルダー継手附属(G¾)	
	暖房	15Aソルダー継手附属(G¾)	
	ふろ	10Aソルダー継手附属(G½)	
	オーバフロー	R½オネジ(15A)	
	電気	本体電源 AC100V 60Hz 3心(うち1心アース用)	
		メーンリモコン2心 風呂リモコン2心	
	給排気接続口	――	給気口φ100・排気口φ100 最大延長7m 3曲り
附属品		メーンリモコン(一式)・風呂リモコン(一式)	
B L 品番		AT-369RFB-A	AT-369FFB-A

使用ガス / 使用ガスグループ	型式名	1時間当たりのガス消費量(kcal/h) 全ガス消費量	給湯ガス消費量 最大	給湯ガス消費量 最小	暖房ガス消費量	標準出力(kcal/h) 能力最大時 給湯	能力最大時 追いだき	能力最大時 暖房
都市ガス用 6A	AT-369RFBA-B	49,000	37,000	7,500	13,800	30,000 (20号)	6,500	11,200
都市ガス用 6C	AT-369FFBA-B							
都市ガス用 13A	AT-369RFBA-C	57,500	44,400	5,000	14,600	36,000 (24号)	6,500	12,000
	AT-369RFBA-D							
LPガス用	AT-369RFBA-E	kg/h	kg/h	kg/h	kg/h			

●給湯能力の（　）内は、水温＋25℃上昇に換算した号数です。

●長期間使用しない場合

●必ずガス元栓・給水元栓を閉め、各リモコンおよび、放熱器のすべてのスイッチを「切」にし分電盤のブレーカを「切」にして、凍結防止の処置を行なってください。

保管とアフターサービス

●サービスのお申し込み

●22～24ページの「故障かなアと思ったら」の項を見てもう一度確認ください。

●確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店または、大阪ガス支社にご連絡ください。なおご連絡いただくときは次のことをお知らせください。

(1)品　名……ガス給湯暖房機　エックス プリオール・オート
(2)品　番……正面左下部に貼付してあります。
(3)現　象……不具合内容及びOKモニターの数字
(4)連　絡……(できるだけ詳しく)

(N)44-910(U)
大阪ガス株式会社
744　910　02
(AT-369RFBA-B)

●転居される場合

●ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保障期間内でも有料となります。

●保証書について

この器具には保証書がついています。

●このガス給湯暖房機は保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。
詳しくは保証書をごらんください。
保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

メ モ 欄